

と う べ つ

Public Relations Tobetsu

2002.9



高校生の福祉施設体験「ワークキャンプ」(8月2日)

ホーチキグループ誌 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

市町村合併

〽当別町の将来を考える

全国各地での論議が高まっている市町村合併問題。私たちが、新聞やテレビなどで目にする機会が非常に増えている。こうした動きがもたらしている背景や、市町村合併にまつわる話題などをお知らせし、町民の皆さんと一緒に市町村合併について考えていきたいと思います。

昭和初期の役場庁舎

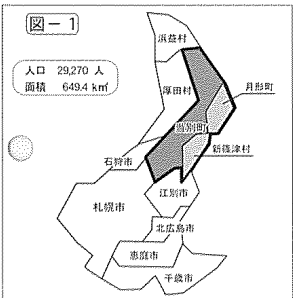


Ⅰ市町村合併とは？
〽合併の種類と沿革〽

「市町村合併」とは、いくつかの市町村が一つになって、市町村の規模を大きくすることをいう。市町村合併には、「新設合併」と「編入合併」の2種類がある。

新設合併	編入合併
二つ以上の地方自治体を廃止して、新しく二つの地方自治体を設置すること。（対等合併ともいわれる。）	ある地方自治体を廃止して、他の地方自治体の区域に編入すること。（吸収合併ともいわれる。）

平成12年9月に北海道から示された全道93の合併パターンのうち本町関係は図1の通りであるが、そこには新設なのか編入なのかは示されていない。そもそも「自主的な市町村の合併を推進する」と法で明記されている通り、合併するにしてもそれぞれの市町村同



年代	市町村数	備考
明治 21年(1888)	71,314	
明治 22年(1889)	15,820	市制・町村制施行
昭和 22年(1947)	10,505	地方自治法施行
昭和 28年(1953)	9,868	町村合併促進法施行
昭和 36年(1961)	3,472	新市町村建設促進法失効合併特例法施行
平成 7年(1995)	3,234	合併特例法一部改正施行
平成 13年(2001)	3,223	
平成 14年(2002)	3,218	

士が協議して決定することが必要であり、またこのパターン以外の合併は認めないという訳ではない。日本の地方自治体の数は、明治21年末には71,314あったとされているが、明治22年末には市町村制の施行に伴い、15,820に減少した。その後さらに減少を続け、昭和20年末から30年代初めにかけての、いわゆる「昭和の大合併」の結果、昭和36年には3,472となり、近年では平成13年11月の3,223、最新の平成14年4月では3,218と緩やかに減りつつあるが合併が進んでいる。

Ⅱ なぜ今、市町村合併の議論がされるのか

なぜ、市町村合併が取りざたされるようになったのだろう。平成12年4月に地方分権一括法が施行され、市町村は国・道との新たな枠組みの中で自主性を発揮し、地域主体の分権型社会を推進する役割を果たすことになった。国は、市町村の行政体制を整備するため「市町村合併」を推進しなればならないとして、必要性を次の通り説いている。

- ① 日常生活圏の拡大
交通網や情報通信手段の発達もたらす経済活動の進展に伴い、住民の日常生活圏は住んでいる市町村の区域を越えてますます拡大している。
- ② 地方分権の推進
自己決定・自己責任の原則のもと、住民にもっとも身近である市町村がサービスマスターとして責任を持つことが求められている。
- ③ 少子高齢化や財政悪化に対応できる自治体
今後ますます深刻化を増す少子高齢化に対応した社会の中で、より良い行政サービスを提供するために、財政基盤のしっかりとれた自治体を創らなければならない。



Ⅲ 市町村合併の効果と不安

では合併によってどのような効果が期待されるのか。不安や心配はないのだろうか？
まず、合併による期待効果（メリット）から見てみよう。
市町村が合併することにより、次のような利点があると考えられる。

- ① 行政サービスの安定・向上
市町村が合併し行政基盤が拡充強化されると、専門職員の確保が容易になり、窓口数も増加するなど、行政サービス水準が向上することで住民の利便性も向上する。

② 重点的な投資による整備の推進

合併特例債（合併から10年間）を活用した整備の推進ができる。
③ 広域的な視点に立ったまちづくりと施策展開
旧市町村の境界を越えて、広いスケールからみた効率的なまちづくりを実施することが可能。
④ 行財政の効率化
公共施設の効率的配置や管理部門の一体化など、行財政の効率化が促進される。

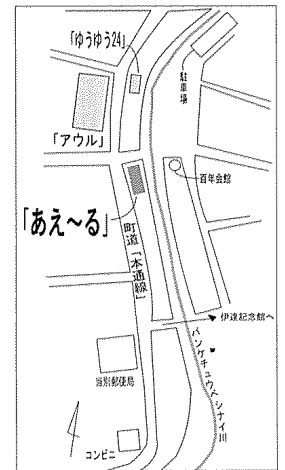
- ① 開拓以来培われた愛着心が薄れ、地域固有の伝統や文化が失われてしまったり、まちの名前そのものが無くなってしまっているのではないか
- ② 本町のように小さなまちでは一人ひとりの顔が見える、ぬくもりのある行政が行われており、合併によって市町村の規模が大きくなると、住民の声が行政に届きにくくなるのではないか。
- ③ 合併しても中心部だけが良くなり、周辺の地域は取り残されてしまうのではないのか。
- ④ 合併すると公共料金や税、使

IV 町の対応

現在、全国の市町村でさまざまな検討が行われ、合併に関する一定の結論を出さなければならぬ期限も迫っている。

合併論議を行う際、国の政策に関し、「アメとムチ」という表現がよく使われる。
アメは合併特例債を活用した当面の財源優先措置であり、ムチは合併しない市町村に対する地方交付税の減額といわれる。
町では、担当課レベルで種々の情報収集や合併シミュレーションを行ってきたが、7月に専門の検討組織を立ち上げた。
本町の人口、財政状況など現状分析を行いつつ、町の将来推計を見据えつつ、合併の課題だけにとらわれない、合併の課題や効果について検討しているが、今回は、合併の概要について提供させていただいた。

商店街活性化センター「あえ〜る」



空き店舗が目立つ町内では、町商工会や民間団体「美しいまち、活き活きとした当別を創る会」などを中心に、かつての商店街の賑わいを取り戻し、その活性化を目指す様々な取り組みが始められています。

町商工会では、旧・棚村家具店（弥生6564番地）を利用し、国道の「商店街等活性化先進事業」の一環として補助を受け、店内の改装を終えた8月、主に展示会・ギャラリーとして活用できる場として「当別町商店街活性化センター あえ〜る」と名称を決め、その第一弾として同月10日から8日間、町内在住の日本画家＝橋本篁丘さんとその門下生9人による日本画展を開きました。「あえ〜る」の今後の活用については、町民の文化活動などを促進するため、運営検討委員会（野口和之会長・19名）を中心に推進されます。是非、気軽にご利用・お立ち寄りください。



シャッターのフクロウの絵は、医療大学の美術部学生が描いています。

町長の日記

14年 8月19日(月)

明日から、9日間スウェーデンに行く。当別とレクサンド市の姉妹都市締結15周年記念にレクサンド市長から当別町に招待状が届いたので、私ども夫婦と内海議長夫妻と交流協会の方々など13名で出かけることになった。

2年前、当別町開拓130年の時にレクサンド市から市長、議長、それに随員の皆さんも夫婦で当別へ来られたので、こちらからも出来るだけ夫婦が良いと云うことになったが、日本人は夫婦揃って出かけるのは大変である。

わが家では今までお互いに海外旅行は何度か経験しているが、一緒に行ったことはなかった。しかし今回は夫婦で行くことになり、準備におおわらわだった。

家内は高齢の母を一人にすることが気がかりだと云い消極的だし、母は普段でも家族の帰りが遅くなると気をもむ性格なので、二人共不在になるのを何日もかけて説得した。

レクサンド市では、今後はスウェーデンと日本との交流の窓口になるために、日本庭園まで造る計画があるらしい。パーティーでは「お茶」や「お花」の披露が必要かもしれないと家内に話したら、家内は益々気重になっている。

14年前に議会でレクサンドへ行った時、团长として市役所で英語の挨拶をしたが、ほとんど通じず大恥をかいいたので、今度はスウェーデン語で短い挨拶をして名譽挽回したい。

レクサンド迄片道13時間を利用して交流センターのヘレナさんのテープを聞きながら勉強していくつもりだが、スカンジナビア航空の美しいスチュワーデスさんと話したいし……

時間が足りるかな？

当別町長 桑原俊孝

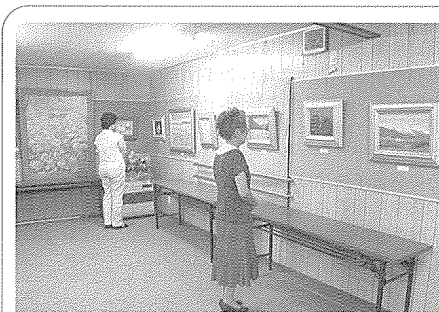
多面的な機能へ
3つの拠点が運動
町道「本通線」沿い（弥生）には、北海道医療大学の学生によるボランティア活動の拠点「青少年活動促進センター ゆうゆう24」が、その向かいには各種イベントなどに活用できる自由空間「まちの駅 アウル」が、そして文化活動などの交流拠点「商店街活性化促進センター あえ〜る」がオープンしています。いずれも多くの町民の方々が気軽に、立ち寄れる場として開放されています。

◎「あえ〜る」 文化的な交流を図る場として、8月10日にオープン。10時〜17時開館（月曜休館）

1階のロビーには、公共的機能のほかに民間や個人的にも利用できる「掲示板」を設置しています。また、テレビ（1台）のほか、パソコン（2台）も備え、インターネットなどの体験も可能。2階は展示場として提供しています。

▼利用期間 1団体・1個人・1企業・1サークルにつき、最長7日間。

▼その他 使用料は運営規定に基づき



橋本篁丘さんの日本画展「雅遊会」が

「あえ〜る」を会場に作品を出展
当別町商店街活性化センター「あえ〜る」のオープンを飾る第一弾として、8月10日から8日間、日本画家の橋本篁丘さんと弟子達9人による「雅遊会」が作品を出展しました。

同会は、橋本さんのほか10代から70代の主婦で構成。「盛夏の日本画展 橋本篁丘と塾生の世界」と題した展示会には、花鳥風月・美人画など、作者一人ひとりが精魂込めて仕上げた約40点が並び、来場者は心とませる日本画特有の作品を、じっくりと鑑賞していました。（8月16日）

ます。申込多数の場合は先着順。

▼館内に関する問合せ 「あえ〜る」(弥生・☎51116)

▼利用申込に関する問合せ 商工会(錦町・☎312447/ℒ312570)

◎「アウル」7月6日にオープン。9時〜21時まで利用可。

ヨサコイ・出店などでオープニングイベントが盛大に行われ、その後もフリーマーケット・ビアガーデン・切り花展示などが開かれています。

常設の大きなパワートントが目印。(使用料は無料)

▼申込・詳細 役場商工労働観光課(白樺町・☎313129)、または商工会(錦町・☎312447)へ。

◎「ゆうゆう24」5月7日にオープン。障害者の作品展示・販売のほか、喫茶スペースも有り。若くして元気な学生達が応援。10時30分〜18時開館(土・日曜休館。学生が帰省中などの場合、休館することもあります。)

▼詳細 「ゆうゆう24」(弥生・☎311909)



春日町の三浦勇吉さんが
「北海道障害者スポーツ大会」で銅メダル
7月下旬に、北海道障害者スポーツ振興協会・北海道などの共催で開催された「第40回 北海道障害者スポーツ大会」で、腕に障害者を持つ三浦勇吉さん（春日町在住・60歳）が、陸上競技（800メートル）の個人・40歳以上の部で銅メダルを受賞しました。同大会は、スポーツを通じて障害者にそ



の楽しさなどを体験してもらい、社会参加の促進に寄与することを目的に開催されたもの。大会には29市・47町村の選手が参加した中、入賞を果たしました。



**「森と語ろう」をテーマに
「道民の森」でコンサート**

実行委員会の主催で、「道民の森」神居尻地区を会場に「大きな森の小さなコンサート」が開かれました。子供から大人までの幅広い世代で、音楽などを通じて森や木に親しんでいたと実施されたもの。当日は森の散策体験などの後、多目的広場では、奄美大島出身の「ネリヤ★カナヤ」のほか、いとこ同士のポップスデュオ「カズン」（＝写真）などのミュージシャンが登場。「冬のファンタジー」などのヒット曲や新曲も披露され、来場者は森に響き渡る歌声などに聴き入りました。（7月27日）

**大地震発生を想定し
青山で「合同防災訓練」**

当別を震源とする大地震発生を想定に、札幌・小樽・江別・北広島・石狩・当別の6市町による「札幌圏防災関係機関合同訓練」が、青山の採石場跡で行われました。陸上自衛隊や道警、札幌市消防局などから車両30台と消防隊員ら160人が参加して行われた訓練では、ビルに見立てた足場の上から隊員がロープを使って地上に降る訓練など、隊員は機敏に行動していました。（8月9日）

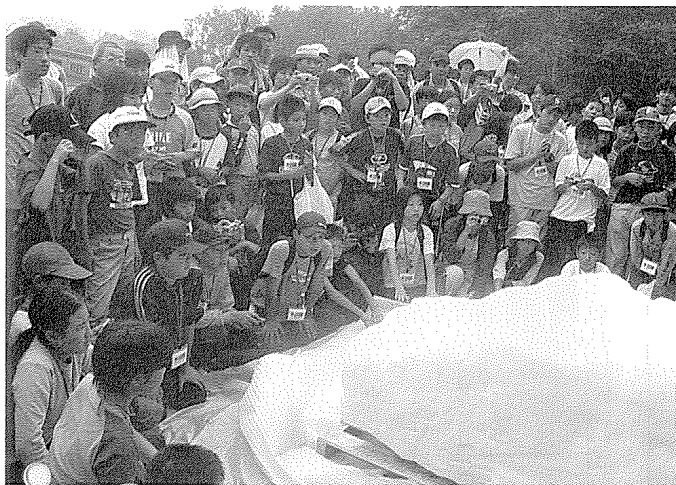


各地域で開かれています

「町政懇談会」

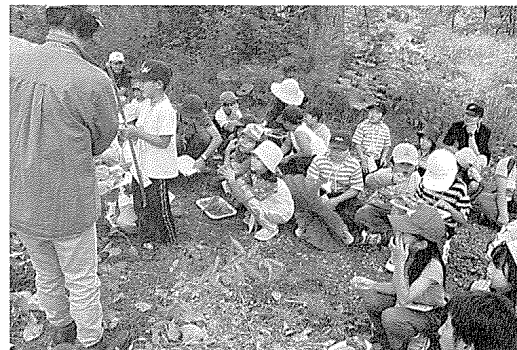
町政に関する提言などをお聴きする、町政懇談会が地域ごとで開催されています。

今年度の懇談会は、単に要望を取りまとめるだけでなく、皆さんが地域をどうのように発展させたいと考えているのかをお聴きし、町はそのために何をすべきかとともに考え、ともに行動しようとするものです。



**北海道から沖縄までの69団が参加
「第13回 緑の少年団全国大会」**

全国緑の少年団連絡協議会・北海道などの共催で、7月31日から8月2日までの3日間、「緑の少年団全国大会」が開かれました。同少年団は、次代を担う少年・少女が「緑を愛し・守り・育てる心を養う」ことで、人間性豊かな健康的で明るい社会人として育っていくことを目指し、全国で約4千団が結成。道内では72団・約3千人の団員が活動しています。初日は札幌サンプラザホールで記念式典が開催され、町内の弁華別緑の少年団が「北海道緑の少年団」代表として「全国から集まった皆さん、いろいろな遊びや語りを通して私達と友達になりましょう」と挨拶。この後、全都道府県から集まった緑の少年団69団・約250人が交流集会会場の「道民の森」神居尻地区へと移動。2日目には、同地区内の森林学習センターで育苗ポットのカミネッコンの作製や、同センターから約300メートル離れた楓の森でトマト・イタヤ・ミズナラなどの計300本を植樹しました。そのあと子供達は、網走市から持ち込まれた流水（＝写真）や道民の森の地中に保管されていた雪を触ってはしゃいだり、「高くてコワ～イ」と歓声を上げながら、乗馬体験をして楽しんでいました。また、夕方からの「ふれあい交流集会」では、バーベキューやゲームなどで親睦を深めました。（8月1日）



**NPO法人の環境プログラムに
22の子が参加**

北海道が進める「環境の村」事業の一環として委託を受けているNPO法人「当別エコロジカルコミュニティ（TEC）」の主催で、青山交流館（青山奥）付近の森の中、子供を対象とした「アース・キッズ・キャンプ」が開かれました。1泊2日を日程としたキャンプには、町内外から22の子供達が参加。当日は、アメリカの「アースエデュケーション」という環境教育プログラムを取り入れ、フキ・イタドリなどを採取しながら食物連鎖や太陽からのエネルギー循環について体験学習しました。（7月27日）



私たちのTown Topics

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。
●お申し込み●
企画課広報広聴係 ☎ 3-3069 へ

利用ください
子育ての「巡回児童相談」

「巡回児童相談」は、子育てに関する相談窓口です。お子さんのより良い成長のために、ご利用ください。なお、事前に申し込みが必要です。

- ▼日時 10月10日(木)10時～
- ▼場所 ゆとろ(西町)
- ▼相談内容 しつけ、言葉の発達、精神発達などの相談。
- ▼相談員 北海道中央児童相談所の児童福祉司と心理判定員
- ▼申込期限 9月中旬
- ▼その他

- ① 相談人数に制限があります。(申込状況により、相談が受けられない場合もあります。)
- ② 相談時間は、申込者の事情などを考慮しながら決定します。(場合によっては、学校などの授業時間中に設定されることもあります。)

▼申込・詳細 事前に保健福祉課児童保育係(“ゆとろ”内・西町・☎3-3024)

どなたでも出席できます
「戦没者追悼式」

町では、平成14年度の「戦没者追悼式」を実施します。

戦争で亡くなられた方へ、追悼の誠を捧げ献花を行いますので、出席を希望される方は当日、会場へお越しください。

- ▼日時 9月20日(金)10時～
- ▼場所 総合保健福祉センター“ゆとろ”(西町)
- ▼詳細 保健福祉課福祉係(“ゆとろ”内・☎3-3019)

受診をお忘れなく
「子宮がん・乳がん検診」

「元気だから大丈夫!」と思っている時にこそ、検診を受けることが大切です。今年からは、さらに詳しく検査のできる「子宮エコー」「マンモグラフィ(乳)」も実施しています。

▼日程と会場

検診名	内容	料金	対象者
子宮がん	細胞診	1,000円	30歳以上
	子宮体部検査	200円	必要者
乳がん	視診・触診	400円	30歳以上
※上記検診は、当別町国民健康保険加入者・生活保護受給者は無料。			
子宮エコー	超音波による子宮筋腫などの確認	500円	30歳以上の希望者
マンモグラフィ	X線による乳房の撮影	2,600円	40歳以上の希望者

思い出に残る「成人式」を
企画してみませんか



町教委では、来年1月に開催の「平成15年当別町成人式」を企画していただく新成人の方、素晴らしい成人式を創るためのアドバイスをさせていただける方を募集します。

- ① 10月29日(火) 西当別コミセン(太美町)
- ② 11月1日(金) ゆとろ(西町)
- ▼受付時間
午前=8時45分～10時30分
午後=12時30分～13時30分
- ▼検診項目・料金 表の通り
- ▼申込・詳細 事前に電話で、保健福祉課保健サービス係(“ゆとろ”内・西町・☎3-2346)へ。

成人へのスタートを祝い、“思い出に残る成人式”を自分たちの手で創りたい方は、是非ご応募ください。

- ①成人式実行委員
▼対象 来年成人式を迎える方(町内在住で、昭和57年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた方)
- ②成人式アドバイザー
▼対象 近年成人式を経験し、自身の経験を基に、さらに良い成人式を創るためアドバイスをしてくれる方
- ▼申込期限 9月25日(水)
- ◎申込先・詳細 社会教育課青少年係(=公民館内・末広・☎3-2511)

保健

一人では運動の続かない方など
「ヘルスアップ教室」に参加を

町では、食生活・運動習慣について学ぶことができる「ヘルスアップ教室」を開きます。「運動なんて一人では続けられない・痩せたいけど失敗ばかり」という方、自分の生活を振り返り、“楽しい健康づくり”を始めてみませんか?

- ▼日程(計5回) 10月22日(火)・31日(木)・11月8日(金)・14日(木)・22日(金)
- ▼対象 30歳から64歳までの町民
- ▼保険料 400円(レクリエーション保険加入のため)
- ▼定員 30人
- ▼申込・詳細 保健福祉課保健サービス係(“ゆとろ”内・☎3-2346)

運動不足の解消など
スポーツ事業に参加ください

- ①フィットエクササイズ
運動不足にお悩みの方・ダイエットを始めたい方に是非、お薦めします。
▼対象 18歳以上の女性
▼日時 10月3・10・17・24日、11月7日(全て木曜)。19時～20時30分。
▼内容 ソフトエアロビクス・ダンベルエクササイズ・チューブエクササイズなど
- ▼申込期限 9月27日(金)
- ②総合体育館トレーニングルーム活用講座
総合体育館のトレーニング器具を使って、“健康的な体づくり”をしてみませんか?

▼対象 18歳以上の男女

▼日時 10月11・18・25日、11月15・22日(全て金曜)。19時～21時。

- ▼内容 トレーニングルームの器具を利用した筋力アップメニュー・ダイエットメニューなど
- ▼申込期限 10月8日(火)
- ◎受講料(以下、①②共通) 1人1,500円
- ◎会場 総合体育館(白樺町)
- ◎その他 運動できる服装と上靴を持参ください。
- ◎申込・詳細 受講料を添え、総合体育館(☎2-3833)へ。

行事

楽しい音楽のつどい
「パフファミリーコンサート」



アニメ主題歌・ヒット曲演奏のほか愉快なコントなど、盛り沢山の楽しいコンサートです。親子で、お越しください。

- ▼日時 9月21日(土) 13時30分開演(13時開場・15時終了予定)
- ▼会場 西当別コミセン(太美町)
- ▼出演 パフファミリー(札幌市)
- ▼演奏予定曲 おさかな天国、アンパンマン体操など
- ▼入場料 無料
- ▼詳細 公民館(末広・☎3-2511)

その他

9月26日から発売
「オータムジャンボ宝くじ」

賞金額は1等・前後賞合わせて2億円で、1枚300円です。(宝くじの収益金は、市町村のまちづくり・環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。)

- ▼発売期間 9月26日(木)～10月11日(金)
- (売り切れ次第、発売終了)
- ▼抽選日 10月17日(木)
- ▼詳細 (財)北海道市町村振興協会(☎011-232-0281)

「敬老」

9月に対象者に支給します
「敬老祝金」

9月1日現在、当別町に6カ月以上居住している次の年齢の方へ、「敬老祝金」を支給します。(対象者には直接、通知します。)

- ・満77歳の方 2万円
 - ・満88歳の方 3万円
 - ・満99歳の方 5万円
- 昨年度まで満75歳以上の方に支給していました「敬老年金」制度が、この「敬老祝金」へ変更になりましたので、ご了承願います。
- ▼問合せ 保健福祉課介護サービス係(“ゆとろ”内・西町・☎3-3029)

町有地をお売りします

- ▼町有地所在 金沢(面積=12,383㎡)
- ▼売り払い方法 一般競争入札
- ▼入札予定日 9月20日(金)
- ▼申込 役場財政課で配布する入札参加申込書で必要事項を記入し、18日までに提出。
- ▼詳細 同課管財係(☎3-2331)

国保

お忘れなく 国保税の納税

国民健康保険税を滞納（未納の状態）にしていると、次の措置を受けることとなります。

①「短期被保険者証」の交付

本来の有効期限（平成15年9月30日まで）である「被保険者証」ではなく、3カ月ごとに更新しなければならぬ「短期被保険者証」が交付されます。

②資格証明書の交付

病院に支払う医療費を全額（通常の自己負担は2割か3割）自己負担した上で、役場の国保年金係の窓口で申請をし、保険給付費分（8割か7割）の払い戻しを受けなければなりません。

③保険給付の一時差止め

保険給付費分（8割か7割）、高額療養費、出産育児一時金等の払い戻し請求を差し止め、滞納している国民健康保険税の支払いに充てられます。（次の要件に該当する世帯は、届け出をすることで措置対象外となります。）

1 特別の事情

災害・疾病・事業の休廃止などにより、納税が困難になった場合。

2 医療助成適用

老人保健・障害・母子・乳幼児などの「医療助成制度」の適用を受けている場合。

3 納税の約束

未納の税額を、年度中に完納（＝全額払い）する約束をした場合。

（約束を守らなかった場合は、「短期被保険者証」が交付されることがあります。）

▼詳細 住民課国保年金係 ☎ 3-2467

国保

ご利用ください
「中小企業特別融資制度」

町では、町内中小企業者への融資制度を設けています。事業経営の向上のため、積極的にご利用ください。

※町融資制度利用の利点 完済者には、利息のうち2パーセント相当額及び信用保証料相当額の補給をしています。（利率が2%未満の場合は、利息相当額）
例）事業資金200万円の均等3年

資金名	貸付限度額 (1企業)	貸付期間	貸付利率	返済方法等
事業資金	200万円以内	3年以内	2.175%	連帯保証人1人以上 元金均等割賦返済
運転資金	500万円以内	5年以内	2.375%	取扱金融機関の定め る方法とする
設備資金	700万円以内	7年以内	2.575%	

返済とした場合、利息額の約6万5千円の内、約6万円が戻ります。

▼対象 町内で1年以上継続して事業を営む、信用保証協会の保証対象業種の方

▼融資の種類 表の通り（利率は、平成14年8月1日現在）

▼申込先 北海道銀行当別支店・北洋銀行当別支店・石狩中央信用金庫当別支店

▼問合せ先 商工労政観光課 ☎ 3-3129、町商工会 ☎ 3-2447、または申込先の金融機関。

国保

ご利用ください
「中小企業者研修の助成制度」

町では、町内に事業所を有する商工業者の能力開発・人材育成を目的とした研修へ助成を行っています。

対象となる研修は中小企業大学校旭川校で実施の短期コース研修で町内の商工業の事業主とその従業員が受講の場合に、受講料の1/2を助成しています。

今回は9月と10月の講習募集について紹介しますが、これ以外でも、当校

実施の研修であれば助成の対象となります。

▼研修内容 表の通り

▼研修会場・研修についての問合せ先 中小企業大学校旭川校（旭川市緑ヶ丘東3条2丁目2番1号・☎0166-65-1200）

▼受講料助成の申込・問合せ 町商工会 ☎ 3-2447

▼受講料助成に係る問合せ 町商工労政観光課 ☎ 3-3129

内 容	日程	定員	受講料
生産期間短縮と工程改善～利益を生む生産管理の基礎知識～	9月2日～6日	25名	3万6千円
キャッシュフローによる経営改善～わかる！使える！資金管理～	9月24日～26日	30名	2万5千円
女性社員のキャリア開発～チャンスにチャレンジ自分発見～	10月1日～4日	25名	3万円
職場の問題発見とその解決法～職場早く正しい意思決定～	10月28日～31日	25名	3万円

年金

各種届出・請求手続き照会は「基礎年金番号」で

平成9年1月から、国民年金・厚生年金などの公的年金制度の番号を一本化する「基礎年金番号」が導入されました。公的年金に加入していた期間の全ての記録が管理されるようになり、年金相談や年金の裁定が迅速・確実に行えます。

また、退職・転職などによる届け出を忘れていた方にもお知らせすることが可能になりました。

基礎年金番号は加入する年金制度が変わっても、一生を通じて使用する「一人に一つの番号」です。

個人情報として他人に悪用されないよう、「年金手帳」や「基礎年金番号通知書」は大切に保管し、併せて年金の各種届出・請求手続き・照会には必ず、基礎年金番号を使用するようにお願いします。

年金

納めて安心「追納制度」
国民年金で全額免除や半額免除、学生納付特例制度の承認を受けた方は将来、年金を受ける際に年金額が減額されます。年金をより多く受けるためにも追納制度のご利用をお勧めします。

全額または半額免除期間、学生納付特例期間から10年以内であれば、保険料を後払いすることができますので、余裕ができたときは是非、追納しましょう。（2年を経過すると追納保険料は、当時の保険料額に一定額が加算されます。）

役場窓口年金相談日

9月18日(水)・9月25日(水)・10月9日(水)
役場1階住民課国保年金係へお気軽にお越しください。
年金保険相談所の開設
主催 札幌北社会保険事務所
日時 9月20日(金) 10時～15時
場所 商工会館(錦町)

介護

介護サービスに関する
疑問や苦情について

介護保険によるサービス（訪問介護・訪問看護・デイサービスなどの在宅サービス、介護保険施設の入所サービス）の内容についての疑問・苦情には、サービス事業所の担当者や相談窓口（ケアプラン）を作成した「居宅介護支援事業所」・「町保健福祉課介護サービス係」に相談や申し立てをすることができます。

例えば…

- ◎約束の時間にヘルパーが来ない
- ◎施設の介護サービス内容が悪い
- ◎サービス事業者の対応が悪い
- ◎利用料等に不明な点がある

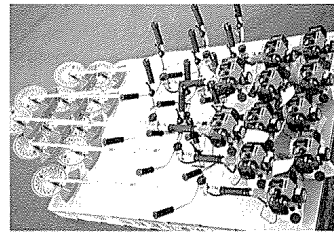
上記のような苦情等を受けた事業所は、利用者が不利益にならないよう配慮し、「苦情対応マニュアル」などにに基づき、改善や理解を得るための説明をすることになっています。

また、相談・申し立てを受けた居宅介護支援事業所や町では、その内容に応じて、事業者に対する指導権限のある「北海道国民健康保険団体連合会（国保連合会）」、事業者指定の権限のある「北海道」へ連絡し、サービス事業者への指導・助言・勧告・指定取消などの適正処理を行なうことになっています。

▼詳細 保健福祉課介護サービス係（「ゆとり」内・西町・☎3-3029）



宝くじ助成事業で
「草刈払い機」を購入しました



地域住民による道路路面・排水路敷地の草刈りなど、20年以上にわたり地域環境整備事業を実施している当別太町内会では、地域のコミュニティ活動をより一層推進するため「緑化推進コミュニティ助成事業」を活用し、「草刈払い機」を購入しました。

同事業は、地域のコミュニティ活動を活性化させるため、宝くじの受託事業収入を財源に（財）自治総合センターが助成しているものです。

「森林整備地域活動」を支援する
交付金制度が創設されました

法に基づき、「水源のかん養」「二酸化炭素の吸収」などの「森林の持つ機能」の低下防止などのため、森林施業に欠かせない、①現況調査

②施業実施区域の明確化作業

③作業道や歩道の整備の取り組みを、対象者に支援する制度を創設しています。

▼対象者 私有林の内、「森林施業計画」の認定を受けている森林所有者で、一定要件の森林を所有し、かつ市町村と交付金にかかる協定を締結している方。

▼実施期間 平成14年度から18年度（5年間）

▼交付額 対象者には、1ヘクタール当たり年間1万円を交付。（協定に違反した場合は、返還措置を受けることになります。）

▼その他 ①～③の実施・実施状況報告書の作成・交付金受領の行為・事務の全部または一部を、森林組合などに委託できます。

▼問合せ 農林課林政係 ☎ 3-3091

木工教室で造ろう「3本脚スツール」
対象 中級者向け
日時 9月14日・21日・28日（土）（3日間コース。いずれも10時～16時）
定員 6名
会場（財）スウェーデン交流センター木工房（スウェーデンヒルズ）
講師 酒井浩慶氏（木工家）
料金・申込・詳細 同センター ☎ 612360

「消費者に役立つ情報の取得」など
役場のパソコンをご利用ください

町では、インターネットで消費者に役立つ情報を取得していただけるパソコンを設置しています。多数、ご利用ください。

▼利用要件 町内在住で、消費者に役立つ情報などをインターネットで調べたい方。

▼利用日時・場所 月～金曜の9時～17時。商工労政観光課（役場2階）

※インターネット・電子メールに関心はあるが使用方法がわからない方などの「パソコン初心者」には、基本操作を指導します。

指導を希望する方は事前に、ご予約ください。（インターネットなどの使用について約20分程度、指導します。）

▼詳細 同課 ☎ 3-3129

参加者を募集
「地域農業 稲刈り体験学習」

▼日時 9月28日（土）10時～

▼会場 川南揚水機場（＝篠津運河沿い・東裏34線南3号）当別駅から会場までは、無料バス運行。（8時30分と9時30分）

▼内容 稲刈り・乗馬体験・揚水機場の見学

▼申込期限 9月24日（火）（定員250名になり次第、締め切り。）

▼参加料 無料

▼その他 子供一人でも参加できます（未就学児は保護者と同伴）。また、昼食コーナーも有ります（弁当持参可）。

▼申込・詳細 電話またはファックスで、篠津中央土地改良区 ☎ 3-2359・FAX3-2584 へ。

対象者は受講・受験を
危険物取扱者試験と保安講習

危険物取扱者試験

▼試験日 10月27日（日）

▼試験種類 甲種、乙種（第1～6類）、丙種。

▼試験地 札幌市など

▼受付期間 9月2日（月）～10日（火）

▼願書の提出先（財）消防試験研究センター北海道支部（〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目 札幌センタービル12階）

危険物取扱者保安講習

法により、危険物取扱者免状の交付を受けている方の内、危険物の取扱作業に従事している方は、3年に一回保安講習を受講しなければなりません。

▼講習日（いずれか1回を受講）
10月3日（木）、12月3日（火）

▼申込期限 講習開催日の10日前まで

▼開催地 札幌市など

◎願書 当別消防署にあります。
◎申込先などの詳細 いずれも同署消防課指導係 ☎ 3-2537 へ。

気を付けましょう
「もみ乾燥機」の取り扱い

米の収穫時期を迎え、もみ乾燥機の使用時期になりました。

昨年は、もみ乾燥機からの火災は発生していませんが、気を許さずに次の点に十分注意し、火災を防ぎましょう。

▼使用前・使用後には、必ず点検・整備をする。

▼バーナー部の周囲には、可燃物を置かない。

▼周囲には、消火器・水バケツなどを用意しておく。

その他

札幌家庭裁判所主催の
「模擬調停」に参加を

調停制度80周年の記念行事として「模擬調停」と施設見学が実施されます。多数、参加ください。

▼日時 10月28日（月）14時～16時

▼場所 札幌家庭・簡易裁判所合同庁舎 6階大会議室（札幌市中央区大通西12丁目）

▼内容 夫婦関係調整について

▼申込開始 10月1日（火）（電話にて受付）

▼受付時間 平日の8時30分～17時

▼定員 先着60名

▼申込・詳細 札幌家庭裁判所総務課庶務係 ☎ 011-221-7281・内線214 へ。

会員を募集
「当別音頭を守る会」

「当別音頭を守る会」（平よね子会長）では、当別町開拓100年の際に町が制定した郷土芸能「当別音頭」（＝浴衣姿で当別の歴史を表現した踊り）の普及・保存を図っています。仲間と一緒に、踊ってみませんか？

▼対象 一般町民

▼練習会場・日時

①本町地区＝公民館（末広）・第1火曜日、19時～。
②太美地区＝西当別コミセン（太美町）・第2火曜日18時～

▼会費（年額）1,000円

▼申込先・詳細 ①は村上スミ子 ☎ 3-2635、②は佐藤しげる ☎ 6-2004 へ。

テーマは「こころ癒けあいまちづくり」
「精神保健福祉講座」を開きます

江別保健所当別支所では、精神保健福祉についての関心と理解を深めていただくため、町民を対象とした講座を開きます。

精神障害を持った方の、「こころを生活を支え合う」地域づくりについて、一緒に考えてみませんか？

▼日程・時間 表の通り

	第1回	第2回	第3回
日程	10月8日（火）	10月22日（火）	11月8日（金）
時間	13時～16時		
会場	白樺コミュニティセンター（白樺町）		
内容	講話・話し合い 「こころが病むことを理解する」 講師＝田辺等氏 （北海道立精神保健福祉センター部長）	講話・話し合い 「地域で共に生きる」～住民への期待～ 講師＝谷中輝雄氏 （北海道医療大学教授）	講話・話し合い 「地域で共に生きる」～住民へ伝えたい思い～ 講師＝空色クラブメンバー・ほれぼれ倶楽部（＝地域ボランティア）ほか、作業所指導員。



法律相談
毎月第1木曜日に実施。
日時 9月5日、10月3日
13時～16時
申込・詳細 事前に保健福祉課
福祉係(☎3-3019)へ。

心配ごと相談
毎月第2・4木曜日に実施。
日時 9月12日、9月26日
13時～16時
申込・詳細 町社会福祉協議会
(☎2-2301)へ。

◎会場 ともに「ゆとろ」(西町)

■人の動き 8月1日現在 ■
() は前月との比較

人口	20,491人	(-22人)
世帯	7,703世帯	(-3世帯)
男	10,088人	(-8人)
女	10,403人	(-14人)

委員会などの紹介

Part ①

農業委員会

農業委員会は市町村に設置された行政委員会、農地の権利移動調整の許可や承認などを行うとともに、農業経営の合理化など、農業振興対策を推進するため、農業に関する諸問題の意見公表や建議を行ったり、諮問に対する答申など、農業全般にわたる広範な役割を担います。

 川村義雄 ^{さん} (会長・川下)	 河村和彦 ^{さん} (会長職務代理・錦町)	 古谷良輝 ^{さん} (中小屋)	 谷口清隆 ^{さん} (若葉)
 佐々木正英 ^{さん} (東裏)	 鎌田慶喜 ^{さん} (茂平沢)	 大坪慶博 ^{さん} (ピトエ)	 吉成賢二 ^{さん} (金沢)
 谷口安喜男 ^{さん} (若葉)	 原田征夫 ^{さん} (対雁)	 安榮修 ^{さん} (嶺岱)	 津崎良一 ^{さん} (六軒町)
 黒澤忠義 ^{さん} (西町)	 中山勝利 ^{さん} (太美町)	 川原博志 ^{さん} (東裏)	 前澤昭治 ^{さん} (元町)
 八木幸照 ^{さん} (当別太)	 岸本辰彦 ^{さん} (ピトエ)	 岡野喜代治 ^{さん} (川下)	 川村修 ^{さん} (川下)
 森田正明 ^{さん} (獅子内)	 石綿邦征 ^{さん} (中小屋)	 押野見慎一 ^{さん} (弁華別)	

交通安全 みんなで考えよう

北海道の交通安全運動 北海道では、毎年多くの方が交通事故で亡くなっており、都道府県別の死者数では、平成4年以來、10年連続「ワーストワン」という不名誉な記録が続いています。

交通安全に対する道民の意識は必ずしも高いとは言えず、恒常的なワースト記録が当然のように受け入れられているように感じられます。

道民の意識向上のために、北海道・北海道警察では、道民の皆様参加を目標に、セーフティラリー(=グループを作って交通安全に努める)の実施、デライト(=昼間点灯)運動の推進をしています。

さらには、交通安全啓発運動に関する行事「セーフティウエーブ北海道」の一環として、次のイベントを開催します。楽しい催しが企画されていますので当日、札幌へ外出する予定のある方は是非、立ち寄ってみませんか。

▼日時 9月22日(日)、10時～18時。

▼会場 札幌メディアパーク「スピカ」(札幌市中央区北1条西8丁目)

▼イベント内容 運転特性心理ゲーム・交通安全クイズラリー・青空市場など

当別町の交通事故発生状況

	平成14年	平成13年	増減数
発生件数	63	103	-40
死者数	4	0	4
傷者数	94	143	-49

※訂正とお詫び 本誌「8月号」に掲載の増減数について誤りがありましたので、訂正お詫びします。

発生件数の増減数	(誤) -54 → (正) -42
傷者数の増減数	(誤) 4 → (正) -54

梅原司平トーク&コンサート

実行委員会の主催で、梅原司平さん(=様々な社会問題に目を向け、全国各地で年間100回前後のライブを展開。車椅子の子・いじめに苦しむ全ての子供達を勇気付け、生きる力を引き出すと感動を呼んでいます)のコンサートが開かれます。

氏名	年齢	世帯主	住所
加賀原 勝丸	61	本人	末広
池田 千代	80	本人	緑町
手塚 誠	72	本人	中小屋
山谷 正信	83	本人	六軒町
山田 忠芳	54	本人	茂平沢
山岸 俊行	45	本人	東裏
宮内 俊郎	67	本人	白樺町
坪田 ヨシ	90	本人	獅子内
郡司 ミヨ	92	本人	獅子内
氏名 武	81	本人	太美南

おくやみ申し上げます

出生とおくやみ
7月15日～8月15日分

氏名	父	母	住所
首藤 小雲	剛史	美紀	西町
佐久間 悠	優香	太美町	
笹嶋 光	敬告	弘美	栄町
太田 拳	利洋	貴子	西町
下段 衣	晃人	久美	元町
須藤 沙奈	政信	純恵	北栄町
石田 清崇	勝太郎	悠	高岡
佐藤 蒼空	勝則	悠	春日町
金子 透	健太郎	加代	太美町
榮木 明菜	敏文	弘江	東裏
山内 菜々	秀晃	雪恵	春日町
尾崎 海夏	一哉	直子	中小屋
山本 寛大	尚	今日子	緑町
目黒 愛	一雄	敏子	弁華別
山田 鈴	敬一	美香	太美町

おめでとーいございます

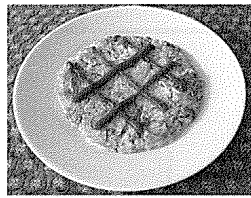
ご寄付
ありがとうございます

★町社会福祉協議会へ
▼田中繁男さん(西町)から10万円 ▼近久武夫さん(太美町)から10万円 ▼坪田照子さん(獅子内)から5万円 ▼館田浩明さん(東裏)から5万円 ▼館田トキエさん(館田町)から5万円 ▼佐々木トヨ子さん(キリッパ12足・トレーナー11着 ▼日光正博さん(西町)から車椅子1台・タオル54枚

▼内容 庭の樹木の剪定と冬囲いについて
▼講師 平松徳雄氏(四宮造園当別営業所所長)
▼受講料 無料
▼申込・詳細 (財)当別町シルバークラブセンター(末広・☎2-4191)

日時 9月29日(日) 18時開演(17時30分開場)
会場 白樺コミュニティセンター(白樺町)
料金 大人1,500円 高校生1,000円 小中学生500円(当日券は不可)
チケットの販売先 「あえ〜る」(弥生・☎5-5116)
詳細 ふるさとシンフォニー当別(代表=高橋千枝子。日中は☎3-3417。夜間は☎3-3412)へ。

元気のできる料理



～洋風ポテトお焼き～

「食欲の秋」が到来しました。秋は、色々な野菜が収穫され、旬の味を楽しむことのできる季節ですが、その中でも今回は、ジャガイモを使った、簡単でおいしいメニューを紹介いたします。

ジャガイモは、他のイモ類に比べ、かぜ予防・肌ハリをもたせる・ストレス疲労をやわらげるといった働きのある「ビタミンC」が多く含まれています。ジャガイモで、夏の疲れをとってみたいは、いかがでしょうか？

《材料・4人分》

- ジャガイモ 2個
- 長ねぎ 1/2本
- キャベツ 2枚
- ベーコン 3枚
- プロセスチーズ 20g (1個)
- 卵 1個
- 黒コショウ 少々

サラダ油 大きじり

《作り方》

- ① ジャガイモは、皮をむき、茹でて(または蒸して)やわらかくしたものを粗くつぶす。
 - ② ネギは小口切り、ベーコンは1cm幅切り、チーズはサイコロ状に、キャベツはせん切りにする。
 - ③ ①②をボールに入れ、卵・塩・コショウ・チーズを加えて混ぜ合わせる。
 - ④ フライパンにサラダ油を熱し、③を直径20cmほどの円形に広げ、5分程焼き、焼き色がついたら、もう片面も焼く。
- ※好みによって、ケチャップをつけてもいいしくなります。
- 【焼くときのポイント】
ひっくり返すときに、フライパンに皿をかぶせ、いったん皿に取り出してから返すと、形が崩れにくくなります。

1人分の栄養価

- エネルギー 165キロカロリー
- 蛋白質 5.9g
- 脂質 9.2g
- カルシウム 48mg
- 鉄分 0.8g
- コレステロール 64mg
- 塩分 0.8g

町管理栄養士 大倉淑子

9月健康カレンダー

西コミ ～西当別コミュニティセンター(太美町) ゆとり ～総合保健福祉センター「ゆとり」(西町)
※()内は受付時間です。

1 日	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり	19 木	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり
2 月	4カ月・10カ月児健診 (13:00～14:00) ゆとり	20 金	1歳8カ月・3歳児健診 (13:00～14:00) ゆとり
3 火	マタニティスクール (12:50～13:00) ゆとり ツベルクリン反応 (13:00～13:30) ゆとり	21 土	
4 水	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり	22 日	
5 木	BCG (13:00～13:30) ゆとり	23 月	
6 金	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり 1歳8カ月・3歳児検診(太美) (13:00～14:00) 西コミ	24 火	ドック結果説明会 (9:30～14:30) ゆとり
7 土		25 水	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり 新リハビリ教室 (10:00～10:30) ゆとり 介護予防事業 (10:30～14:30) 中小屋
8 日		26 木	かすみ草の集い (10:00～10:30) 西コミ
9 月	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり	27 金	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり ドック結果説明会 (10:00～14:30) 西コミ
10 火		28 土	
11 水	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり かすみ草の集い (10:00～10:30) 西コミ 介護者の集い (13:00～13:30) ゆとり	29 日	
12 木	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり	30 月	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり ドック結果説明会 (9:30～14:30) ゆとり
13 金	健康運動相談 (9:30～11:30) ゆとり	10月の主な予定	
14 土		健康相談 9:30～11:30 祝日を除く毎週月・水・金曜日(ゆとり) 10月1日(火) 西コミ	
15 日		つばさの会 10月2日(水) 10:00～15:00	
16 月	当別断酒会 (18:30～20:30)	当別断酒会 10月7日(月) 18:30～20:30	
17 火	友遊会 (9:30～10:00) ゆとり	乳幼児健診 4カ月・10カ月児健診 10月7日(月) 13:00～14:00(ゆとり)	
18 水	健康相談 (9:30～11:30) ゆとり ねこやなぎの会 (10:00～10:30) ゆとり	乳幼児予防接種 ポリオ(受付13:00～13:30) 10月8日(火)・17日(木) ゆとり 10月10日(木)・15日(火) 西コミ	

▶ 申込・詳細 保健福祉課保健サービス係(「ゆとり」内) ☎ 3-2346

つばさの会 / 当別断酒会については
▶ 申込・詳細 日中は保健所支所 ☎ 3-2141、夜間は工藤 ☎ 2-2510 へ。

9月 (内科系・救急当番医)						
1日 太美	2日 堀江	3日 さわざき	4日 勤医協	5日 堀江	6日 堀江	7日 スウェーデン
8日 堀江	9日 近藤	10日 太美	11日 堀江	12日 さわざき	13日 勤医協	14日 堀江
15日 堀江	16日 スウェーデン	17日 とうべつ内	18日 近藤	19日 太美	20日 堀江	21日 さわざき
22日 勤医協	23日 堀江	24日 堀江	25日 スウェーデン	26日 とうべつ内	27日 堀江	28日 太美
29日 堀江	30日 さわざき					

10月 (内科系・救急当番医)						
1日 勤医協	2日 堀江	3日 堀江	4日 スウェーデン	5日 とうべつ内	6日 堀江	7日 近藤
8日 堀江	9日 さわざき	10日 勤医協	11日 堀江	12日 堀江	13日 スウェーデン	14日 とうべつ内

医療機関	
勤医協当別小川通診療所	☎ 3-3010 錦町
近藤医院	☎ 3-2021 園生
■さわざき医院	☎ 5-2055 北栄町 要予約
とうべつ内科クリニック	☎ 2-1313 西町
太美中央医院	☎ 6-2332 太美南
■堀江病院	☎ 2-3111 樺戸町 要予約
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	☎ 5-3151 太美町
とうべつファミリークリニック	☎ 6-4649 太美町

※予防接種を受ける場合、■については予約制です。(事前に連絡願います)

内科系 救急当番医

平日	9時～19時
土曜日	12時～17時
祝日	14時～19時

- ◆乳幼児健診 対象者には個別に通知します。
- ◆予防接種(個別接種) 左記医療機関で受診可。
DPT ⊕ジフテリア・百日咳・破傷風 (対象) 3カ月～90カ月未満
D T ⊕ジフテリア・破傷風 (対象) 11・12歳
麻しん ⊕ (対象) 1歳～90カ月未満
風しん ⊕ (対象) 1歳～90カ月未満児と昭和54年4月2日から昭和62年10月1日までに生まれた方。(MMRワクチンの接種済み者、風しんにかかった者を除く。)
- ◆予防接種(集団接種)
ポリオ ⊕ (対象) 生後3カ月～90カ月未満児
- ◆健康相談
月・金曜日～運動の器具(ウォーキングマシン、エアロバイクなど)が使えます。
水曜日～生活習慣病予防のための栄養相談が受けられます。*事前にお申し込みください。
- ◆新リハビリ教室 (対象) 心身機能に心配があり、必要な生活リハビリを受けたい方
◆ねこやなぎの会 (対象) 脳卒中など同じ病気を仲間と交流や親睦をはかりたい方
◆かすみ草の集い・友遊会 (対象) 外出の機会が少なく家に閉じこもりがちな高齢者
◆介護者のつどい～介護保険の現状とこれから
◆つばさの会～交流会など (対象) 心の病を抱え在宅で療養している方
◆当別断酒会～「お酒」で悩んでいる方と家族は一度おいでください。

80円切手
をお貼り
ください

0610292

町長への手紙

当別町長 泉 亭 俊 彦 行

当別町役場

石狩郡当別町白樺町58番地9

△受取人◇

山 折 線

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

差	出	人
氏	名	住
所		

まちづくりはあなたが主役です。まちづくりのご意見やご要望をお聞かせください。

当別町は今、大事な1歩を踏み出そうとしています。

日頃、あなたが思うまちづくりや町政についてご意見などをお寄せください。
なお、寄せられたご意見などは広報誌で取り上げることも予定しています。

80円切手
をお貼り
ください

0610292

町長への手紙

当別町長 泉 亭 俊 彦 行

当別町役場

石狩郡当別町白樺町58番地9

△受取人◇

山 折 線

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

差	出	人
氏	名	住
所		

切り取り線

ここにのりを付けてください

折りたたみ線

私の意見・私のアイデア

.....
.....
.....
.....
.....

住所	電話番号	匿名希望	有・無
氏名			
職業	年齢	性別	男・女

切り取り線

ここにのりを付けてください

折りたたみ線

ここにのりを付けてください

広報誌で回答するには数が限られます。

住所・氏名をお書きくだされば、直接回答することもできます。
また、広報誌に匿名を希望される場合は、「匿名希望」欄の「有」に○印を付けてください。

切り取り線

ここにのりを付けてください

折りたたみ線

私の意見・私のアイデア

.....
.....
.....
.....
.....

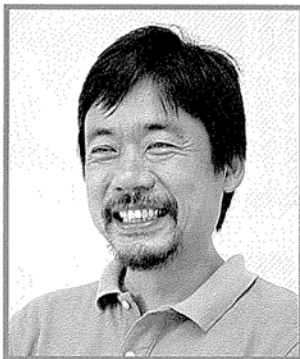
住所	電話番号	匿名希望	有・無
氏名			
職業	年齢	性別	男・女

切り取り線

ここにのりを付けてください

折りたたみ線

ここにのりを付けてください



山本幹彦さん(川下・46歳)

豊富な経験を活かし 環境教育を発信するNPO法人理事長

今年3月に設立された環境教育事業などを行うNPO法人「当別エコロジカルコミュニティ」の理事長ほか、森づくり・指導者育成・道民との交流促進のために14年度に設立された「道民の森ワンダースクール」校長を務める。4月には記念フォーラムを開催、7月からは道が進める「環境の村事業」の一環として、子供や親子を対象とした体験型プログラムを組み、環境への興味・関心を喚起し、「エコロジカルな生活」につながるきっかけづくりなどに取り組んでいる。京都出身。妻・裕美さん、子・草くん、風音くんの4人暮らし。

「京都で仕事をしていたんですが、道民の森での『森林学習プログラム』を実践する札幌の民間の環境団体から話があり、当別へ引っ越してきたんです。」と話す山本幹彦さん。

かつて京都のユースホステル協会（宿泊施設を使い、子供達に自然や文化などに触れながら学んでもらおうことをメインに活動）に勤務していた山本さんは、在任中、全米の環境教育の調査や海外のユースホステルと交流しながら、環境教育プログラムの開発・環境教育指導者の養成・エコツアーの普及に励んでいました。しかし北海道への強い憧れもあり移住を決め、札幌市の環境団体で2年間勤務した後、その経験を活かして特定非営利法人「当別エコロジカルコミュニティ」を今年3月に設立しました。

また、「協働」というコンセプトに基づき、植樹などの森づくりの場として道民の森を活用してもらうための参加・体験型プロジェクトとして、14年度から「道民の森ワンダースクール」が設立されていますが、道民の森活動促進センター・森林整備公社と連携しながら、山本さんはスクールの校長として参加。森林環境教育の充実に向けて活動されています。

さらに7月からは本格的に、青山交流館（旧・青山小中学校）を中心に北海道が進める「環境の村事業」に参画。環境への負担が少ない環境重視型社会を実現する方法・具体的行動についての取り組みを日常生活で実践できるよう、環

境問題への理解を深める機会を子供達や親子に提供するなど、環境教育に関する生活体験プログラムの実施などを開催しています。

「8月に実施した文部科学省の委託事業では、町内ほか札幌・小樽などの親子に農業などを学ぶ自然体験をしていただきました。参加者・スタッフが互いに学び合え、当別の良さ・のどかさを実感してもらえたことが何よりです。」と笑います。

また、「キャンプをしながら環境について学び・育み、人と人とのつながりを作っていくたいです。さらに様々な国との交流を図るようインターネットを活用し、いろいろなアイデアをつなげ、世界中とのネットワークづくりを実現していきたいです。」と意気込みます。

同法人では今後も、環境教育・食物・廃棄物をテーマに、フォーラム・ワークショップなど、積極的な活動を推進していく予定です。

◎環境の村フォーラム 環境学習事業の先進事例をより多く道民に紹介すること、環境の村事業を広くPRすることを目的とした環境保全団体との交流会。

▼日程 10月13日～14日

▼会場 青山交流館（青山奥）

■申込・詳細 当別エコロジカルコミュニティ（＝事務局・☎2～4305）

◎ホームページアドレス

<http://www9.plala.or.jp/tectec/>